



つながり



「南予地区愛護班活動等リーダー研修会」

10月5日(土)に、西予市野村町にある桂川^{からがわ}溪谷キャンプ場で、「南予地区愛護班活動等リーダー研修会」(愛媛県愛護班連絡協議会と愛媛県教育委員会の共催事業)が開催されました。

「愛護班」は、昭和37年に愛媛県で結成された、子どもたちの幸せを願い、様々な青少年健全育成活動を行う地域の大人の組織です。「我が子 人の子 隔てなく」をモットーに半世紀以上にわたり、子どもの見守り活動や体験活動、環境整備活動などに取り組んでいます。

今年度のリーダー研修会は、一般社団法人『をかしや』の菊間彰氏を講師に迎え、“自然を楽しもう！感動体験で子どもたちを笑顔に！”と題して研修を行いました。

アイスブレイク

森の中にホワイトボードとベンチ、非日常な空間へお集まりいただいた参加者の皆さんは、少し緊張した様子でした。アイスブレイクを体験するうちにたくさんの笑顔も生まれ、次第に緊張がほぐれていく様子がありました。



危険はどこに!?

身近な自然には、危険な動植物があります。今回はウルシの仲間。肌の弱い方は、触ただけでもかぶれてしまうこともあるそうです。写真を参考に特徴を確認した後に、みんなで探してみました。活動エリア内にたくさん見つけることができ、参加者も驚いていました。



そっくりさん探し

箱の中にある四つを数秒間だけ見て、その四つとそっくりなものをみんなで探しました。箱の中身は何か、大きさ、形、色、などなど共通点を思い出しながら、家族やチームで相談しながら一生懸命探しました。



<参加者の声>

とっても楽しい遊びでした。地元でも取り入れていきたいと思います。

葉っぱじゃんけん

「葉っぱじゃんけん、はっぱっぱ！」

<参加者の声>

いろいろな形の葉っぱを見つけるのが楽しかったです。
森の中の素材で色や形、におい、好きな形など、こんなにも豊かに楽しさが広がることが知れて参考になりました。



森のスライドショー

あら不思議、どこにでもありそうな葉っぱが特別な葉っぱに見えてきました。



火起こしに挑戦!

連日の雨で落ち葉や枯れ枝もしめっている状態で、火起こしにはとても厳しいコンディションでした。菊間さんに教えていただいた『火起こしのコツ』を意識しながら大人も子どもも夢中になって挑戦しました。たくさん時間はかかりましたが、焚火になったときの笑顔、焚火でウインナーやマシュマロをあぶって食べているときの笑顔は素敵でした。



<参加者の声>

火を起こすとき、こわかったけど、おうちの人やマロ先生が教えてくれてよかったです。マシュマロも焼けてよかったです。
コンディションの悪い中での火起こしもよい体験になりました。

研修会に参加しての感想

- 普段じゃ体験できないことができて参加してよかったです。
- 大人も子どももスタッフの方も、みんな夢中になって楽しかったです。危険なことにも十分気を付けながら、観察する力の大切さを教えてもらいました。貴重な体験をありがとうございました。